

事前オプションツアーのご案内

三川鉱山&草倉銅山めぐり

右記フォーラムの開催に先立ち、阿賀流域の近代産業の事例を視察するため、上記鉱山巡りを事前開催します！



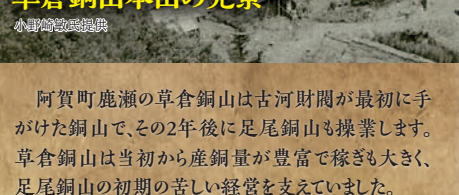
三川鉱山の選鉱場



吉澤荘一氏提供

阿賀町新谷の三川鉱山は、かつて大谷金山と呼ばれていました。戦前に日産コンツェルンに属する「日本鉱業(株)」が経営に参画して、多品種鉱山として昭和30年代まで操業が続けられました。

草倉銅山本山の光景



小澤崎敏氏提供

阿賀町鹿瀬の草倉銅山は古河財閥が最初に手がけた銅山で、その2年後に足尾銅山も操業します。草倉銅山は当初から産銅量が豊富で稼ぎも大きく、足尾銅山の初期の苦しい経営を支えていました。



山口冬人氏撮影

日時 2019年11月16日(土) 8:30~16:00 **集合** 道の駅「阿賀の里」(住所:阿賀町石間4301)

定員 40名 **料金** 1,000円(※昼食代) **条件** 右記フォーラムに参加すること

その他 荒天の場合は翌日(11/17)に順延します。なお、マイクロバスに乗り込んで鉱山近くまで向かいますが、小川を歩いて横断するほか、上り下りのある林道をかなりの距離歩きますので、なるべく体力や足腰などに自信のある方のみ申し込み願います。

(※申込方法の詳細は下記をご覧ください)

申込方法 **申込期限 ● 2020年3月19日(木) 17時まで**
(※事前オプションツアーに参加されたい場合 ● **2019年11月8日[金] 17時まで**)

- 下記必要事項をご記入の上、FAX・メール・電話にて下記宛先までお申し込みください。
 - 参加者を抽選にて決定し、当落結果のお知らせは申し込まれた方全員に宛てて郵送します。
- なお、当落結果のお知らせが3月27日(金)(※事前オプションツアーに参加される場合は、11月15日[金])までに届かなかった方はお問い合わせ願います。

参加申込書



阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム(第9回)

※いただいた個人情報は、「地域再発見講座・阿賀野川ものごと」及び「阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム」の開催案内や実施、及び、「阿賀野川え〜とこだより」の送付を目的とした用途以外に使用することはありません。

フリガナ お名前		電話番号	※当日連絡が取れる携帯電話番号優先	
ご住所	〒	事前オプションツアーへの参加 (※希望に○)	参加する	参加しない

※事前オプションツアーは、小川を歩いて横断するほか、上り下りのある林道をかなりの距離歩きますので、なるべく体力や足腰などに自信のある方のみ申し込み願います。

お問合せ・お申込み先



一般社団法人
あがのがわ環境学舎

TEL&FAX 0250-68-5424

✉ aganogawa@niigata.email.ne.jp

特集
2

貴重な写真でふりかえる

明治・大正・昭和の日本・近代産業ものがたり

財閥と鉱山、化学産業の台頭、そして石油の時代へ



阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム(第9回)

日時

2020年 **3/28** (土)
10:40~14:50 (開場10:00~)

会場

新潟市江南区文化会館
(新潟市江南区茅野山3丁目1-14)

定員

50名 **料金** 1,000円(※昼食代)

(※申込方法の詳細は次ページをご覧ください)

日本の近代産業の変遷と阿賀流域における光と影をたどる

明治期の財閥が手がけた鉱山開発、大正期に台頭した電気化学産業、戦後の石油化学工業の隆盛。そして、その裏側で発生した様々な環境問題の数々。

こうした日本の近代産業の光と影の変遷を、貴重な写真とともに振り返った後、阿賀流域における近代産業の変遷についても地元識者の方々と意見交換を行います。

午後 13:00~14:50 **阿賀流域の近代産業**



出典:「新潟市のあゆみ・増補改訂版」



出典:「鹿瀬工場タイムス」



吉澤荘一氏提供



山口冬人氏撮影

午後は、阿賀流域でも栄えた鉱山を始めとする近代産業について、昔の貴重な写真の数々や事前オプションツアーの写真などを振り返りながら、地元識者の方々と意見交換を行います。

昼食

午前 10:40~12:00 **日本の近代産業**



出典:「新潟市史第19巻通史編現代」(四日市市)



出典:「写真集熊本100年」(熊本日新聞社)



出典:「別子銅山」(合田正良著/新居浜観光協会)

午前は、明治・大正・昭和の時代に発展した日本の様々な近代産業の光と影について、明治期の日本の鉱山の様子などを始めとする貴重な写真の数々をもとに、皆さんと一緒に振り返ります。

主催 ● 新潟県 共催 ● 新潟市・阿賀町 後援 ● 五泉市・阿賀野市 企画・運営 ● あがのがわ環境学舎

別子銅山 (明治期・愛媛県新居浜市／出典:「別子銅山」(合田正良著／新居浜観光協会))

足尾銅山の町並み
(明治期／栃木県日光市)

日本窒素肥料(株)水俣工場
(昭和3年ころ／熊本県水俣市／出典:「写真集熊本100年」(熊本日日新聞社))

四日市の石油化学コンビナート
(昭和45年／三重県四日市市／読売新聞社)

阿賀野川
えとこだ
プロジェクト

特集
3

令和元年度パネル巡回展のご案内

貴重な写真でたどる

明治・大正・昭和の日本、近代産業をめぐる光と影

～財閥と鉱山、化学産業の台頭、そして石油の時代～

(阿賀町鹿瀬／山口冬入氏撮影)
草倉銅山の坑道跡

(昭和20～30年代／阿賀町
新谷／吉澤荘一氏提供)
三川鉱山の選鉱場

(阿賀町向鹿瀬／出典:「鹿瀬工場タイムス」)
昭和電工(株)鹿瀬工場

(昭和30年代／新潟市東区／出典:「新潟市のあゆみ・増補」
改訂版(パンフレット)〔新潟市文化スポーツ部歴史文化課〕)
山ノ下地区の工業地帯

展示期間	展示施設	展示時間・備考
12/14(土)～12/25(水)	狐の嫁入り屋敷	9:00～17:00 12/19(木)休館
12/14(土)～12/26(木)	五泉市立図書館	9:30～18:30 土曜・日曜9:30～17:00 毎週月曜休館
12/28(土)～1/8(水)	北方文化博物館 屋根裏 ギャラリー	9:00～16:30 正面受付側から入場
1/7(火)～1/26(日)	新潟市秋葉区文化会館	9:00～21:30 1/14(火)休館
1/10(金)～1/26(日)	阿賀野市立図書館	9:30～16:30 1/16(木)・1/20(月)休館
1/29(水)～2/9(日)	新潟市北区文化会館	9:00～21:00
1/30(木)～2/11(火・祝)	新潟市東区役所 南口エントラ ンスホール	8:00～18:00
2/13(木)～2/26(水)	新潟国際情報大学 新潟中央 キャンパス	9:00～20:30 2/24(月・振)休館 土曜・日曜9:00～17:00
2/20(木)～3/1(日)	安田ショッピ ングセンター ウインディ	9:00～20:00
3/3(火)～3/18(水)	阿賀町役場鹿瀬支所ロビー	9:00～16:30 毎週土曜・日曜休館
3/17(火)～3/30(月)	江南区文化会館内 江南区郷土資料館	10:00～19:00 毎週金曜休館 日曜10:00～17:00

■ 開催期間

2019.12/14～2020.3/30

■ 開催スケジュール(※左表参照)

主催 新潟県

共催 新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町

■ お問い合わせ&企画

一般社団法人
あがのがわ
環境学会

一般社団法人
あがのがわ 環境学会

TEL&FAX 0250-68-5424

展示を希望される方や団体には、無料で貸し出して
おります。詳しくは上記までお問い合わせください。

過去のパネル展示作品のご紹介一覧 (H21～H30)



H30 貴重な写真でたどる 昭和30～40年代の日本、高度経済成長の光と影
～躍進する日本経済の陰で、四大公害が投げかけた問い～



H29 貴重な写真でたどる 阿賀野川の川原が盛んだったあの頃
～川原の隆盛と衰退、新潟水俣病の影、阿賀野川の現在～



H28 貴重な写真でたどる 阿賀野川上流域を巡る近代産業の変遷
明治・大正・昭和～近代産業がたどった光と影の縮図～



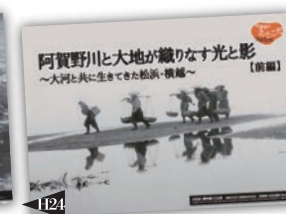
H27 貴重な写真でたどる 阿賀野川・光と影の近代ものがたり
～イザベラ・バードから近代産業まで～



H26 阿賀野川と銅山、ダム、そして高度成長の果てに
～大河と近代産業が織りなした光と影～



H25 阿賀野川と大地が織りなす光と影【後編】
～大河と共に生きてきた半農半漁の地域～



H24 阿賀野川と大地が織りなす光と影【前編】
～大河と共に生きてきた松浜・横越～



H23 阿賀野川と共に生きたあの頃
～風土と歴史が織りなす光と影～



H22 鹿瀬・昭和電工・阿賀野川
～光と影を織りなしてきた歴史～



H21 草倉銅山の光と影
～鉱山に魅了された人々～